

子育て環境の充実に関する特別委員会 議事次第

令和8年5月15日（金）
午後1時30分～
於：第2委員会室

1 開 会

2 中間報告

3 委員会活動のまとめ

4 その他

5 閉 会

子育て環境の充実に関する特別委員会 委員名簿

	氏 名	会 派	他の所属 委員会等	備 考
委員 長	青 木 義 照	自 民	危 健 議 運	
副委員 長	家 元 優	〃	◎ 危 健 議 運	
〃	筆 保 祥 一	維 国	総 警 議 運	
委 員	池 田 正 義	自 民	危 健 議 運	予算特別委員長
〃	岡 本 和 徳	〃	◎ 文 教	
〃	瀧 脇 正 明	〃	◎ 農 商	
〃	種 清 喜 之	〃	農 商	
〃	西 村 由 貴 子	〃	政 建	
〃	北 川 剛 司	維 国	総 警 △ 議 運	
〃	馬 場 紘 平	共 産	政 建	
〃	森 吉 治	〃	総 警	
〃	小 鍛 冶 義 広	公 明	危 健 △ 議 運	

◎ 委員長 △ 理事

子育て環境の充実に関する特別委員会 出席要求理事者名簿

【総合政策環境部】	
総合政策環境部子育て社会推進監 (総合政策室長兼務)	米 倉 大 悟
※ 総合政策室企画参事	藤 原 茂 樹

【農林水産部】	
※ 農政課参事	一 星 暁 美

【文化生活部】	
文教課長	衣 川 貴 雄
男女共同参画課長	平 康 夫

【建設交通部】	
住宅政策課長	山 口 正 樹
住宅整備課長	鹿 野 俊 成

【健康福祉部】	
健康福祉部副部長(子育て・福祉担当) (こども・子育て総合支援室長兼務)	大 島 史 也
※ こども・子育て総合支援室企画参事	古 田 良 明
家庭・青少年支援課長	一 色 恭 行
※ 障害者支援課長	山 口 健 司
医療課参事	山 田 智 史

【教育委員会】	
学校教育課長	三 矢 哲 郎
高校教育課参事	土 岐 康 二
社会教育課長	田 中 英 一

【商工労働観光部】	
労働政策室企画参事	湯 川 卓 宏

【公安委員会】	
※ 人身安全対策課長	吉 岡 宏 典
※ 少年課長	河 野 靖 之
※ 少年課 少年サポートセンター所長	山 村 健 治

(計 19 名)

* 議事内容に応じ、必要な理事者を適宜追加

※ 新任理事者

令和8年5月 日

京都府議会議長 荒 卷 隆 三 殿

子育て環境の充実に関する特別委員長 青 木 義 照

子育て環境の充実に関する特別委員会中間報告書

京都府議会議事規則第46条第2項の規定により、令和7年5月府議会臨時会閉会後から現在に至るまで、本委員会が調査及び研究してきた状況について、別紙のとおり中間報告いたします。

(別紙)

子育て環境の充実に関する特別委員会中間報告書

1 本委員会の設置目的

出会い、結婚、妊娠、出産、保育・教育及び就労に至るまでの子育て環境の充実のための施策（貧困対策、ひとり親家庭対策、ひきこもり対策、児童虐待対策及びいじめ対策を含む。）について調査し、及び研究する。

2 本委員会の活動状況

(1) 委員会の開催について

- 令和7年6月10日、第2委員会室において、関係理事者から所管事項に係る事務事業概要について説明を聴取した。また、今期の委員会運営方針について協議を行った。
- 令和7年6月26日、第2委員会室において、「京都府における出会い・結婚・妊娠・出産の環境づくりについて」をテーマに、関係理事者から本府における取組状況の説明を聴取し、これに対する質疑を行った。
- 令和7年9月29日、第2委員会室において、公益社団法人京都府助産師会 理事・京都あいこ助産院 院長・株式会社 PLATICA 代表取締役 渡邊 安衣子 氏を参考人として招致し、「プレコンセプションケアの推進について」をテーマに委員会を開催した。関係理事者から、本府における取組状況の説明を聴取した後、当該参考人からプレコンセプションケアの考え方や幼児期からの教育・支援、専門職と教育・職場の連携等について説明及び意見を聴取し、これに対する質疑を行った。
- 令和7年12月15日、第2委員会室において、京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授 吉本 優子 氏を参考人として招致し、「子ども・若者への食育の推進について」をテーマに委員会を開催した。関係理事者から、本府における取組状況の説明を聴取した後、当該参考人から食育の現状やライフコースを通じた食育、体験を通じた食育の有効性等について説明及び意見を聴取し、これに対する質疑を行った。
- 令和8年3月10日、第2委員会室において、佛教大学社会学部現代社会学科 教授 作田 誠一郎 氏を参考人として招致し、「少年の非行・犯罪の未然・再犯防止について」をテーマに委員会を開催した。関係理事者から、本府における取組状況の説明を聴取した後、当該参考人から非行少年の実態とその背景、少年を取り巻く SNS やネット環境等について説明及び意見を聴取し、これに対する質疑を行った。

○ 令和8年5月15日、第2委員会室において、-----

(2) 管外調査の実施について

以下の取組について調査を行った。

○ 調査日：令和7年8月26日

調査先：松山市議会、NPO法人子育てネットワークえひめ

〔於：松山市総合コミュニティセンター〕（愛媛県松山市）

調査事項：子どもと子育て世代の居場所づくりについて

松山市では、子どもや若者、子育て当事者を社会全体で支える「こどもまんなか社会」の実現に向け、様々な取組を推進している。その一環として、子どもや子育て世代が気軽に交流できる場を提供するため、保健所内をはじめ、市内に計6か所の子育てひろばを設置している。子育てひろばでは、子育て世代の不安や悩みに寄り添った相談対応を行うほか、親子で楽しめるイベントの開催や、地域の子育てに関する情報発信を行っている。

NPO法人子育てネットワークえひめは、市から委託を受け、松山市内で3か所、新居浜市内で1か所の子育てひろばを運営している。また、松山市からの補助を受け、子育て支援制度や関連施設、相談窓口等の情報をまとめた「まつやま子育て応援ブック『まつトコ』」を発行するなど、子育てに役立つ情報発信にも注力している。

同法人が運営する「子育てひろばToiToiToi」は、松山市総合コミュニティセンター内に設置されており、令和6年度は年間約2万2千人の利用があった。土日も開放しており、毎月父親と一緒に参加できるイベントを実施していることから、口コミや職場内のつながりを通じて父親の利用も広がっているとのことであった。

○ 調査日：令和7年8月26日

調査先：愛媛県総合教育センター（愛媛県松山市）

調査事項：メタバースを活用した不登校児童生徒とのつながりづくりについて

愛媛県教育委員会では、不登校児童生徒への支援を一層強化するため、令和5年7月、愛媛県総合教育センター内に「愛媛県教育支援センター（メタサポセンター）」を設置した。同センターでは、①メタバース上の学びの場（メタサポキャンパス）における支援、②通所による学びの場（こまどりキャンパス）における支援、③不登校児童生徒の保護者を対象とした保護者学級の実施、④学校及び

関係機関等への訪問による助言・情報提供、⑤不登校の未然防止に向けた魅力ある学校づくり研修会を実施している。

メタサポキャンパスでは、学校に登校しづらい児童生徒に多様な「つながり」をつくり、自宅から安心して学べる機会を提供している。令和7年度は、専門スタッフ6名と愛媛大学教職大学院の学生スタッフ10名が支援を行っており、令和7年8月現在、約150名の利用申請者のうち、1日平均三、四十人が利用している。動画等による自主学習、講義形式の学習活動に加え、共通のテーマに基づく自由参加型の交流や各部屋のテーマに基づく自己選択型の活動等を行っている。

自宅からでも他者とつながり、学習や様々な体験・交流ができることに加え、アバターを介した活動により児童生徒の心理的な不安が軽減される一方で、チャットやリアクションによるやりとりでは児童生徒の気持ちが把握しづらい面もあるため、スタッフは対面以上に丁寧なコミュニケーションを心がけているとのことであった。

○ 調査日：令和7年8月27日

調査先：一般社団法人多様な学び舎〔於：フリースクール エルート〕
(愛媛県松山市)

調査事項：学校以外における学びの機会の提供について

一般社団法人多様な学び舎は、学校に行きたくても行けない、学びたいのに学べない子どもたちに、学校以外の学びの機会を提供するため、フリースクール「エルート」やオルタナティブスクール「ミエール」の運営を行っている。

エルートは、愛媛県内最大規模のフリースクールで、令和5年度の通所児童生徒数は59名、スタッフは23名で、施設は元病院の建物を活用しており、個室の多さを生かして各部屋を整備している。

エルートでは、児童生徒の学び続ける意欲を育てるため、やりたいことを実現し多様な体験活動を行う「エルートタイム」を設けるとともに、受験に向けた学習支援や就職活動への支援を行っている。また、児童生徒が元気を取り戻せるよう安心・安全な環境づくりを大切にしており、居心地のよい場所をつくるとともに、外部講師を招き、性教育やキャリア教育を行うなど、自分を大切に思える授業や未来へ希望が持てる授業も実施している。

児童生徒の中には、鬱を経験しているケースも多く、元気を取り戻して再登校しても、人間関係や学び方の窮屈さ等から再び不登校になる子もいることから、「多様な学びを欲する児童生徒のための学び場」として、令和7年度からオルタナティブスクール「ミエール」を開設した。また、同法人は、行政との連携も進めており、補助制度の拡充に向けた働きかけを行うとともに、他のフリースクー

ルとの意見交換や要保護対策地域協議会における情報交換も行っているとのことであった。

○ 調査日：令和7年8月27日

調査先：愛媛県庁〔於：松山市民会館〕（愛媛県松山市）

調査事項：愛媛県における出会い・結婚の機会を創出する取組について

愛媛県では、未婚化・晩婚化に対応するため、平成20年11月に「えひめ結婚支援センター」を開設。同センターでは、一般社団法人愛媛県法人会連合会に運営を委託し、出会いの場を提供する「de愛イベント」を開催するとともに、1対1のお見合い事業「愛結び」を通じて、結婚を希望する方の出会いを支援している。

de愛イベントは、①出会いの場を提供する企業・団体・自治体等の「応援企業」、②企業内の独身者等にイベント情報を周知・広報する「協賛企業」、③イベント参加者やカップルとなった方のお引合せや交際を支援する「ボランティア推進員」の3者が連携の上、実施しており、令和6年度は約120回開催し、約2,200人の参加があった。

「愛結び」は、紹介型ではなく、双方の希望が合致した場合にお引合せを行うお見合い事業で、研修を受講し認定されたボランティア推進員が、愛結びサポーターとして同席し、お引合せ後のフォローも行うなど、人の手での支援を大切にしている。

また、市町や企業に対して、結婚支援連携推進員（結婚支援コンシェルジュ）による技術面・情報面からの支援を行っている。昨年度は、イベントでの若い女性の集客に課題があったことから、複数の市町での連携による開催などの働きかけを強化しているとのことであった。

3 本委員会の所管に係る主な動き

- 令和7年7月、京都府は、府市で4つに分かれていた性や妊娠に関する相談窓口を府市連携により統合し、総合相談窓口を開設した。
- 令和7年10月、京都府は、きょうと婚活応援センター開設10周年を記念し、きょうと婚活応援センターの認知度向上と更なる会員増に繋げるため、「婚活フェス」を実施した。
- 令和8年2月、文部科学省は、高校生の学びをより豊かにするため、「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）～2040年に向けた『N-E. X. T.（ネクスト）ハイスクール構想』～」をまとめた。
- 令和8年4月、文部科学省は、いわゆる高校無償化及び公立小学校の給食費無償化を開始した。

4 残された主な課題

本委員会の設置目的に掲げられた諸課題について、調査及び研究を進めた結果、なお引き続き調査及び研究を要する次のような課題が残されていると考える。

- 男性の育児休業取得率の向上に加え、育児への主体的な関わりを促す支援や、子育てしやすい職場環境整備の推進
- 学校給食を軸に、地産地消やアレルギー対応も含めた実践的な食育の強化
- 子どもの貧困対策に関する実態調査や、支援につながりにくい家庭へのアプローチ手法の確立
- 不登校児童生徒とのつながりづくりや学びの機会の提供

子育て環境の充実に関する特別委員会 活動状況<付録>

(令和7年5月～令和8年5月)

年 月 日	区 分	主 な 内 容
7. 5. 23	委 員 会	1 委員長の選任 2 副委員長の選任 3 副委員長の順位
6. 10	正副委員長会	1 出席要求理事者 2 確認事項 3 本日の委員会運営
6. 10	委 員 会	1 出席要求理事者 2 確認事項 3 所管事項に係る事務事業概要 4 今期の委員会運営方針 5 今後の委員会運営
6. 17	正副委員長会	1 定例会中の委員会運営 2 今後の委員会運営
6. 26	委 員 会	1 所管事項の調査 「京都府における出会い・結婚・妊娠・出産の環境づくりについて」 2 閉会中の継続審査及び調査 3 今後の委員会運営
8. 26 ～27	管 外 調 査	▷ 松山市議会、NPO法人子育てネットワークえひめ 〔於：松山市総合コミュニティセンター〕 ▷ 愛媛県総合教育センター ▷ 一般社団法人多様な学び舎〔於：フリースクール エルート〕 ▷ 愛媛県庁〔於：松山市民会館〕
9. 18	正副委員長会	1 定例会中の委員会運営 2 今後の委員会運営
9. 29	委 員 会	1 所管事項の調査 「プレコンセプションケアの推進について」 参考人：公益社団法人京都府助産師会 理事 京都あいこ助産院 院長 株式会社 PLATICA 代表取締役 渡邊 安衣子 氏 2 閉会中の継続審査及び調査 3 今後の委員会運営
12. 5	正副委員長会	1 定例会中の委員会運営 2 今後の委員会運営
12. 15	委 員 会	1 所管事項の調査 「子ども・若者への食育の推進について」 参考人：京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授 吉本 優子 氏 2 閉会中の継続審査及び調査 3 今後の委員会運営
8. 3. 9	正副委員長会	1 定例会中の委員会運営 2 今後の委員会運営

年月日	区分	主な内容
8. 3. 10	委員会	1 所管事項の調査 「少年の非行・犯罪の未然・再犯防止について」 参考人：佛教大学社会学部現代社会学科 教授 作田 誠一郎 氏 2 閉会中の継続審査及び調査 3 今後の委員会運営
5. 15	正副委員長会	1 臨時会中の委員会運営
5. 15	委員会	1 中間報告 2 委員会活動のまとめ

委員会 7回
 正副委員長会 6回

管外調査 1回（2日）

子育て環境の充実に関する特別委員会 管内外調査実施状況

1 管外調査

年度	年 月 日	調 査 先 及 び 調 査 事 項
5	5. 8. 30 ～31	<ul style="list-style-type: none"> ▷ 江東区議会〔於：江東区こどもプラザ〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 江東区こどもプラザの取組について ・ 施設視察 ▷ 北区議会〔於：ほっこりーの志茂店〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産後デイケアについて ・ 施設視察 ▷ 文京区役所〔於：b-1ab〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ b-1ab（文京区青少年プラザ）の取組について ・ 施設視察 ▷ 世田谷区議会〔於：世田谷区児童相談所〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童虐待に対する支援について ・ 施設視察
6	6. 8. 28 ～29 (中止)	<ul style="list-style-type: none"> ▷ 認定NPO法人SOS子どもの村JAPAN（子どもの村福岡） <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの村福岡における家族支援の取組について ・ 施設視察 ▷ 佐賀県議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 佐賀県における「子育てし大県“さが”」の取組について ▷ 大刀洗町役場・アマタホールディングス株式会社 〔於：大刀洗町ふれあいセンター〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民・自治体・企業の協働による包括的な地域課題解決の取組について ・ 施設視察 <p>※台風10号の接近により中止</p>
	7. 1. 29 ～30	<ul style="list-style-type: none"> ▷ 認定NPO法人SOS子どもの村JAPAN（子どもの村福岡） <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの村福岡における家族支援の取組について ・ 施設視察 ▷ 佐賀県議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 佐賀県における「子育てし大県“さが”」の取組について ▷ 大刀洗町役場・アマタホールディングス株式会社 〔於：憩いの園大堰交流センター〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民・自治体・企業の協働による包括的な地域課題解決の取組について ・ 施設視察
7	7. 8. 26 ～27	<ul style="list-style-type: none"> ▷ 松山市議会、NPO法人子育てネットワークえひめ 〔於：松山市総合コミュニティセンター〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもと子育て世代の居場所づくりについて ・ 施設視察 ▷ 愛媛県総合教育センター <ul style="list-style-type: none"> ・ メタバースを活用した不登校児童生徒とのつながりづくりについて ・ 施設視察 ▷ 一般社団法人多様な学び舎〔於：フリースクール エルート〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校以外における学びの機会の提供について

		<ul style="list-style-type: none">・ 施設視察 <p>▷ 愛媛県庁〔於：松山市民会館〕</p> <ul style="list-style-type: none">・ 愛媛県における出会い・結婚の機会を創出する取組について
--	--	--